

豊明市児童館運営委員会議事録（要旨）

日時 平成 24 年 7 月 6 日（金）

午前 10 時 00 分～11 時 10 分

場所 市役所東館 1 階 会議室 6

1 あいさつ

神谷参事

本市では 8 つの児童館と 3 つの分室で児童館活動をおこなっている。子育て支援事業を始め、児童クラブの運営等地域に密着した様々な事業を展開しております。また、現在は、子育て支援に関しましては多方面からその拡充を強く求められる時代です。委員の皆さんのご意見をいただきまして、慎重審議をお願いします。

2 委嘱状交付

新委員（5 名）を代表として坪田孝子氏に委嘱状交付。

3 委員長選出

委員長に坪田孝子氏を、委員長の職務代理に石川順一氏を選出。

委員長あいさつ

子どもたちは喜んで児童館に通っている。安全、安心な場所だと思う。規則によると、児童館についてきっちりと書いてあるので、支障のないように運営に携わりたい。

（各委員、事務局職員の自己紹介）

4 議 題

（ 1 ） 平成 23 年度児童館活動報告

（ 2 ） 平成 24 年度児童館活動計画

児童館長から資料に基づき説明があった。

5 主な質疑応答及び要望事項

・館長の立場から現況の問題点はありますか。

→児童クラブの人数が増加。定員数はあってない状態であること。

指導員を増やして対応しているが、施設面を考える問題もある。

・児童クラブ以外の 4 ～ 6 年生はどのくらい児童館に遊びに来るのか？

→授業が 6 時限だと 5 時閉館に間に合わないことが多いので利用者は少ないが、短縮授業や学校休校日等は午前中から利用する。また、行事等を選んで参加す

る児童も多い。夏休み中は児童クラブ児童より一般の児童の方が多くなる。

- ・二村会館で行われている「子ども教室」(生涯学習課主催)は、6年生まで参加できる。ボランティアが企画する内容によって参加人数が限られている。

→ボランティアの方の指導のもと、様々なイベントが計画されている。参加人数が多い場合は抽選になることがある。児童クラブの役割をもった教室ではないので、児童クラブの受け皿ではない。

- ・児童クラブと子ども教室と協力がとれてない。両方登録している子は不都合があるのでは？

→現場ではスタッフ同士が連絡をとり合い、うまくやっている。学校との連携も取れていると思う。

6 出席委員 6人(欠席者2人)

7 傍聴者 なし

問合わせ先 豊明市役所児童福祉課 児童係 電話 92-1120